平成23年度中学校学習状況調査　第２学年　数学　評価規準と評価の観点

| 学年 | 領域 | 内容 | 評価規準 | 通し番号 | 観点 考え方 | 観点 表現・処理 | 観点 知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中学校第1学年 | A数と式 | (2) アイウ<br>文字と式 | ・１次式の減法の計算ができる。 | (1 | | ○ | |
| | | | ・事象の中の数量を，文字式に表すことを理解している。 | (8 | | | ○ |
| | | | ・文字式を用いると，数量関係を簡潔かつ一般的に表現できることを理解している。 | (14 | | | ○ |
| | B図形 | (1) アイ<br>平面図形 | ・折り目が線分の垂直二等分線になることをとらえ，正しく作図することができる。 | (9 | | ○ | |
| | | (2) アイ<br>空間図形 | ・条件から立方体における面と面の関係を読み取り，展開図に表すことができる。 | (10 | ○ | | |
| | | (3) ウ<br>図形の計量 | ・おうぎ形の展開図から，底面の円周の長さを求めることができる。 | (7 | | ○ | |
| | | | ・回転体の体積を求めることができる。 | (11 | | ○ | |
| | C数量関係 | (1) アイウエ<br>比例・反比例 | ・反比例の関係をもとに，対応する値を求めることができる。 | (5 | | ○ | |
| | | | ・事象を数学的に解釈し，関数関係を数学的に説明することができる。 | (17 | ○ | | |
| 中学校第2学年 | A数と式 | (1) アイウ<br>式の計算 | ・簡単な単項式の除法の計算が正しくできる。 | (3 | | ○ | |
| | | | ・等式を目的に応じて変形することができる。 | (4 | | ○ | |
| | | | ・２けたの自然数から，その数の各位の数の和をひくと，９の倍数になることを説明することができる。 | (13 | ○ | | |
| | | (2) アイウ<br>連立方程式 | ・加減法を用いて，連立方程式を解くことができる。 | (2 | | ○ | |
| | B図形 | (1) アイ<br>平行線と多角形 | ・錯角の意味を理解している。 | (12 | | | ○ |
| | | (1) アイウ<br>合同と図形の性質 | ・与えられた証明の方針にもとづき，証明することができる。 | (19 | ○ | | |
| | | | ・証明の意義について理解している。 | (20 | | | ○ |
| | C数量関係 | (1) アイウ | ・グラフから一次関数の式を求めることができる。 | (6 | | ○ | |
| | | | ・事象を数学的に解釈し，速さを求めることができる。 | (15 | | ○ | |
| | | | ・事象を数学的に解釈し，グラフと対応させて，考察することができる。 | (16 | ○ | | |

移行・追加された内容（※領域及び内容は，新学習指導要領に対応している）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中学校第1学年 | D資料の活用 | (1) アイ<br>資料の散らばりと代表値 | ・平均値の意味について理解している。 | (18 | | | ○ |